

# 2019年度 研究助成だより Vol.1

2019年5月23日

## <トピックス>

1. 2020年度 学術図書出版助成の申請について
2. 2019年度基礎研究費「研究計画書」【研（様式1号）】の提出について
3. 2018年度学内研究費に係る「報告書」、「借用（管理）申請書」等の提出について
4. 「2019研究費使用ガイドブック」について
5. 平成31年度（2019年度）科学研究費助成事業の採択状況について
6. 科研費等の外国からの招聘旅費支払申請について
7. 窓口時間について

## 1. 2020年度 学術図書出版助成の申請について

学術図書出版助成は、「完全原稿」ができあがっていること、「完全原稿」に基づく見積書を添付できることが申請要件となっております。受付開始までにはまだ期間がありますが、申請を希望する方は、お早めに研究助成課までご連絡のうえ、所定の申請書をお受取りください。なお、あわせて「2019 研究費使用ガイドブック」の94～96頁もご覧ください。

**【申請期間・提出場所】** 2019年6月1日～6月30日  
学事部研究助成課（多摩キャンパス1号館4階）

**【提出書類】** 以下の提出書類を揃えて、上記期間中に研究助成課へご提出ください。

**（1）中央大学学術図書出版助成申請書（所定用紙）**

A4版4頁の申請書です。『[研究所成課ホームページ](#)（大学ホームページ>研究>研究推進>研究助成課>研究費様式>学内研究費様式）』よりダウンロード可。

**（2）完全原稿 3部** …審査用

**（3）中央大学エクステンションセンター多摩キャンパス事業課（出版部）作成の見積書**

※ 完全原稿を中央大学エクステンションセンター多摩キャンパス事業課（出版部）へ提出し、完全原稿に基づく見積書の作成を依頼してください。

※ 6月30日までに見積書を準備するためには、遅くとも6月上旬までに出版部へ完全原稿を提出していただく必要があります。原稿のご準備はお早めをお願いします。

**【助成対象者】**

- ・ 専任教員（特任教員・任期制助教を含む）または名誉教授の研究成果（共同研究を含む）であること。
- ・ 共著の場合、著者は全て上記に該当すること（1名でも外部の教員等が入っている場合は、助成対象となりませんのでご注意ください）。
- ・ 同一教員が本助成制度を利用できる回数は、原則1回。ただし、例外として2回まで認められます。

## 【申請条件】

- (1) 専門の学問領域におけるすぐれた研究業績。
- (2) 外国の古典その他の文献で、学術的価値の高いものの翻訳。
- (3) 古文書、その他の貴重な文献・史資料の翻刻または覆刻。
- (4) その他(1)～(3)と同等の学術的価値を有し、出版に値するもの。

※博士学位請求論文に係る図書は対象となりません。

## 【申請時の注意事項】

- ・ 1件あたりの助成金額は400万円を限度とします（年度予算枠は1,200万円以内）。助成金額は、出版部からの見積金額を元に各教授会および学部長会議によって決定します。
- ・ 発行部数は700部を上限とし、販路を考慮して決定します。
- ・ 出版経費が助成決定金額を超える場合、超過分は申請者の自己負担となります。
- ・ 申請時に「完全原稿」を提出することとなっています。執筆中のものでは申請できません。また、助成決定後の加筆修正はできませんのでご注意ください。既発表の論文を転載するなど、転載許可、翻訳権等の問題がある場合には、必ず見積書作成依頼時に中央大学エクステンションセンター多摩キャンパス事業課（出版部）にご相談ください。
- ・ 2020年度中に刊行できない場合には、助成を取り消されることがあります。その場合は、全額、申請者の自己負担となりますのでご注意ください。

(参考)「中央大学学術図書出版助成規程」第6条第4項

学長は、助成図書が、助成年度内に刊行されないと認めるときは、学部長会議に諮って助成を取り消すことができる。

## 2. 2019年度基礎研究費「研究計画書」【研（様式1号）】の提出について

専任教員（任期の定めのない）の先生方におかれましては、基礎研究費「研究計画書」【研（様式1号）】をご提出いただきありがとうございました。未提出の方は至急ご提出くださいますようお願いいたします。

この基礎研究費「研究計画書」【研（様式1号）】を提出いただくまでは、旅費や消耗品等の請求書や領収書等が研究助成課に届いても実際の支払処理を行うことができません。

なお、記入用の様式を、2019年度新任の先生方へは辞令交付式配付資料に同封しました。その他の先生方へは授業支援システム「manaba」での作成・提出方法について2月にEメール等でご案内しております。

## 3. 2018年度学内研究費に係る「報告書」、「借用（管理）申請書」等の提出について

基礎研究費・特定課題研究費・特別研究費の各「報告書」【研（様式13号）】・【研（様式15号）】・【研（様式16-2、3号）】・【研（様式18号）】及び「借用（管理）申請書」【研（様式9号）】について、ご提出いただきありがとうございました。

未提出の方は、至急ご提出くださいますようお願いいたします。

また、特定課題研究費報告書【研（様式16-1号）】は押印が必要なことから、用紙での提出をお願いいたします。

2019年3月に学内便にて記入用紙をお送りしております。未提出の方は、至急ご提出くださいますようお願いいたします。



#### 4. 「2019研究費使用ガイドブック」について

「研究費使用ガイドブック」を研究費をお持ちの先生方に配付いたしました。(3~4月) 同冊子には、学内研・科研費の制度概要及び研究費支払執行の手順、同研究費によるパートタイム職員の雇用方法等を記載しておりますので、研究費使用に際しては、同ガイドブックをご参照くださいますようお願いいたします。お持ちでない場合は、研究助成課までご連絡ください。

また、『[研究所成課ホームページ](#) (大学ホームページ> 研究> 研究推進> 研究助成課)』に次のとおり「各種資料編」および「研究費様式」を掲載していますので併せてご参照ください。

「各種資料編」・・・各研究費の採択実績等の資料

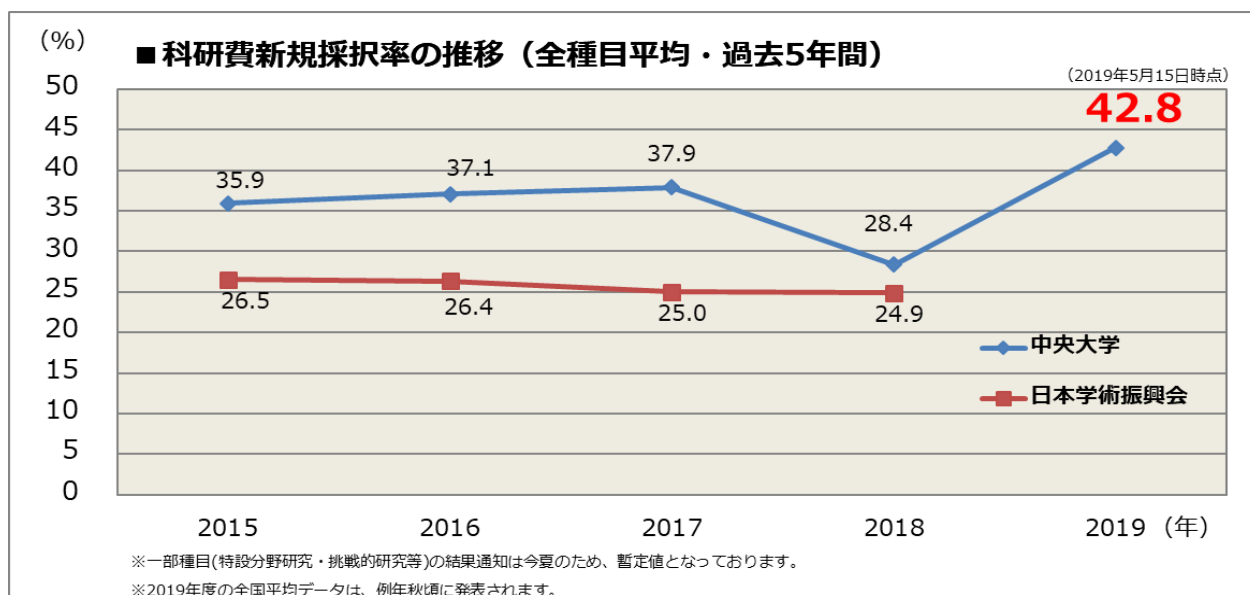
「研究費様式」・・・各研究費の支払申請等に必要となる資料

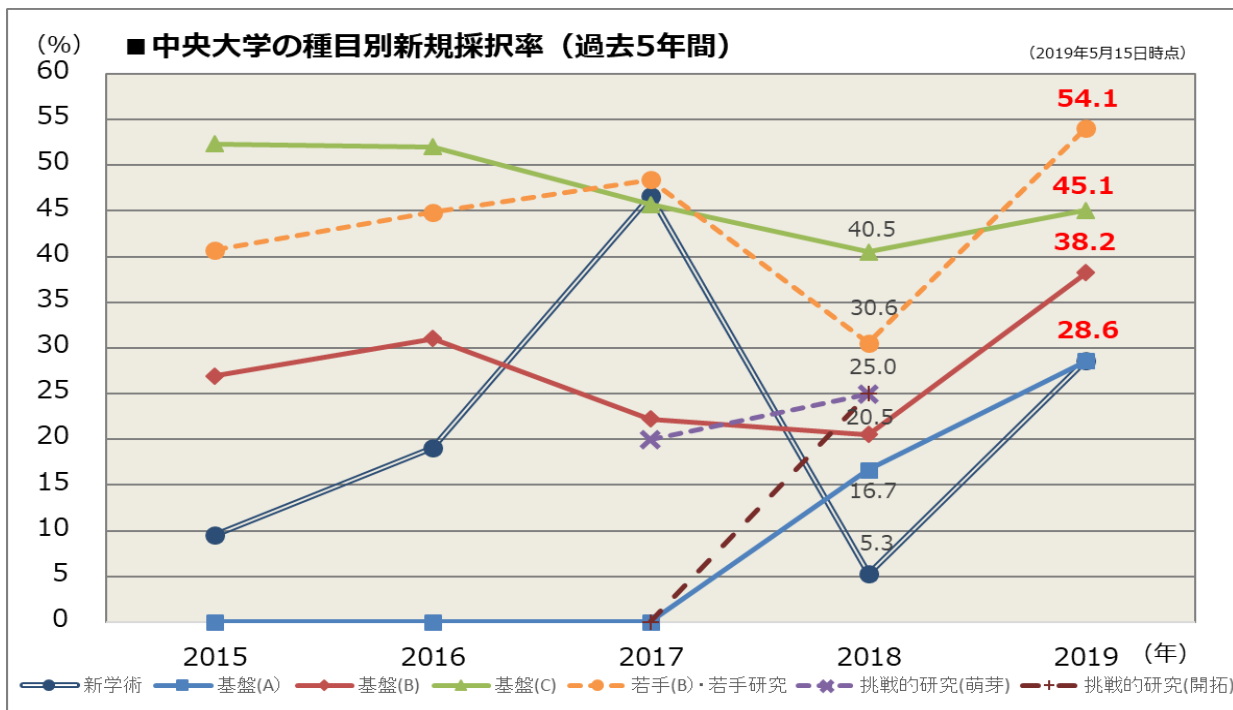
#### 5. 平成31年度(2019年度)科学研究費助成事業の採択状況について

平成31年度科学研究費助成事業(平成30年11月申請分)の交付内定が4月1日に発表されました。中央大学からは、210件の申請があり、80件(暫定値)が新規採択となりました(3月末転出者を含む・4月転入者は含まない)。科研費の採択率は、種目によりますが、**本学の全体採択率は42.8%(暫定値)**で、**昨年度比+14%**となりました(末尾【中央大学 科研費参考データ】参照。最新のデータは秋以降に案内予定です)。※一部種目で結果待ちの課題があるため、(暫定)と標記しております。

残念ながら不採択となった課題につきましては、4月下旬より審査結果が科研費電子申請システム上で個別に開示されております。審査結果の見方や、次の公募に向けた準備等についても引き続きご支援申し上げますので、ご不明な場合は研究助成課または研究支援室までご連絡ください。なお、次回令和2年度公募(2020年度)は7月頃より説明会等のご案内をいたします。よりよい調書を仕上げ採択に繋げるためには、早めの着手とじっくり読み返す時間がカギとなります。採択調書については、研究助成課・研究支援室・市ヶ谷研究室受付で閲覧いただけますので、申請をお考えの方は、お気軽にお立ち寄りください。

##### 【中央大学 科研費参考データ】





## 6. 科研費等の外国からの招聘旅費支払申請について

海外から研究者などを招聘し、講演料等謝礼金を支給する場合、原則報酬として支払うこととなります。

報酬を支払う場合、その方が「非居住者」であり、日本と租税条約を締結している国に居住している場合は「租税条約に関する届出書」を事前に税務署に提出する事により、税金が免除される事があります。税金が免除されない場合は、20.42%の源泉徴収が必要となり、原則手取額が減ることになります。

また、謝礼金をお支払いする場合は、別途、交通費・旅費（所得税非課税）を支給することはできず、旅費相当額を含めた報酬として一括支給となります（研究費使用ガイドブック P.48）ので、受付窓口が異なる申請等は特にご注意ください。詳細は、研究助成課へお問合せください。

## 7. 窓口時間について

月～金曜 9:00～12:00、13:00～17:00  
土曜 9:00～12:00

※授業実施日の祝日(多摩キャンパス) 9:00～12:00、13:00～17:00

学事部研究助成課（多摩キャンパス1号館4階）

TEL 042-674-2134（学内研）

042-674-2198（科研）

FAX 042-674-2110

Mail kenkyu-josei-grp@g.chuo-u.ac.jp（学内研）

t-kaken-grp@g.chuo-u.ac.jp（科研）